

世界一危険な基地

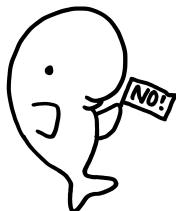
米軍普天間基地に

世界一危険な軍用機



オスプレイを配備

沖縄県民の命を何と 思っているのですか!?



沖縄の人たちが怒っています。

戦後ずっと米軍基地に苦しめられ続けてきた県民の願いは、宜野湾市（9万人）のど真ん中で爆音と墜落の危険をまき散らす米海兵隊普天間基地の撤去と沖縄の基地縮小です。



新しい基地をつくれ！さもなくば継続使用だ！

ところがいま民主党政権は、普天間基地の代わりに沖縄県北部・名護市辺野古の美しい海をつぶして新しい基地をつくれ！さもなければ普天間基地を使い続ける！と迫っています。そして、普天間基地の補修のため、8年間で200億円の血税を提供しようとしています。

県民の9割が反対するオスプレイ配備

しかもそこに、墜落をくりかえす新型輸送機オスプレイを配備しようとしているのです。配備には県民の9割が反対し、保守の宜野湾市長や沖縄県知事さえ、「断固反対」しています。「世界一危険な基地・普天間基地に世界一危険な軍用機オスプレイを配備するとは、県民の命を何と考えているのか」——これが沖縄の声です。

岩国に先行配備する計画が！

沖縄県民の怒りがあまりに強いので、日米政府は、まずは岩国基地（山口県）にオスプレイを先行搬入し、ここで試験飛行をして地ならしし、8月にも普天間基地への配備を強行することをたくらんでいます。これには岩国市民も怒っています。

トップ！オスプレイ配備、普天間基地の無条件撤去を

危険なオスプレイは、どこに配備しても危険です。やるべきは普天間基地の一時も早い閉鎖・撤去です。沖縄県民とともにその声を全国であげましょう！

日本平和委員会

2012年6月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

東京都港区芝1-4-9平和会館4階

TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277